



## 株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当社第101期（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）の営業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業の設備投資の持ち直しと輸出環境の改善を足掛かりに、緩やかな景気回復傾向が見られました。

工作機械業界におきましても、自動車業界の堅調な受注と一般機械分野からの受注が回復し、全般では受注実績は前期に比べて増加しました。

このような状況の下で、当社は長年培った精密加工のノウハウをもとに、更に高度化するITおよび自動車関連のニーズを先取りした新製品CNC精密自動旋盤BM07/16、CNC精密自動旋盤BN12/20、CNC高精度旋盤C150、CNCターニングセンタTMU1、CNC精密タレット旋盤M34Jを市場に投入して参りました。

開発の成果が実を結びましたこれらの新製品を中心に、国内、アジア、米国、欧州において積極的に展示会に出品し、直接ユーザーにPRする等、販売活動を活発に行って参りました。

売上高につきましては、新規ユーザーの開拓を積極的に行うなど営業努力の結果、前期比26.2%増の17,914百万円となりました。

国内は前期比38.5%増の11,111百万円と順調に推移し、

輸出につきましても、アジア地区が下半期に好調に伸びました結果、輸出額は前期比10.3%増の6,802百万円となりました。

また、輸出比率は38.0%となりました。

機種別の売上高につきましては、主力の自動旋盤は自動車関連およびHDD関連が順調に伸びました結果、前期比25.5%増の10,500百万円となりました。研削盤の売上高も自動車関連および油圧機器関連が好調で前期比17.3%増の1,977百万円となりました。マシニングセンタの売上高は前期より本格的に拡販しました立形マシニングセンタが寄与し前期比23.4%増の1,652百万円となりました。転造盤・ラップ盤の売上高は前期比0.8%減の836百万円、その他の製品の売上高は受託製品の大幅増加により前期比50.6%増の2,946百万円となりました。

当期の純損益につきましては、営業利益は999百万円（前期営業損失260百万円）、経常利益は1,067百万円（前期経常損失166百万円）、当期純損失は、たな卸資産除却損、減損損失等を特別損失に計上しましたため977百万円（前期純損失972百万円）となりました。

配当につきましては、このような厳しい状況にありますので、まことに申し訳ありませんが、実施を見送らせていただきました。

当社といたしましては、一層の企業体質の強化と収益力の向上に全社を挙げて取り組んで参る所存であります。

株主の皆様には、今後とも倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年 6 月

取締役社長

西嶋 尚生

## トピックス

### ◆新製品◆

ITおよび自動車関連のニーズを先取りした新製品CNC精密自動旋盤BM07/16、CNC精密自動旋盤BN12/20、CNC高精密旋盤C150、CNCターニングセンタTMU1、CNC精密タレット旋盤M34Jを市場に投入し、積極的に拡販を図りました。



CNC精密自動旋盤BN20

### ◆中国に工場を建設◆

平成15年9月、中国の浙江省に現地法人「津上精密机床（浙江）有限公司」を設立しました。今後、成長を続ける中国市場へ最適の製品をタイムリーに提供できるよう生産・販売・サービスの拠点を作り、本格進出を図って参ります。



（現在、建設中の工場は  
平成16年7月に竣工の  
予定です。）

### ◆製販一体化◆

平成16年4月1日付をもって、国内販売総代理店である津上工販株式会社を吸収合併することとしました。製販を一体化することで、ユーザーニーズへの迅速な対応が可能になります。津上工販株式会社が担当しておりました当社製品のアフターサービスは、株式会社ツガミマシナリーにて専門的に行うこととし、サービス拠点機能を充実させると共に、サービスマンのレベルアップを含めサービスの一層の質的向上を図って参ります。

### ◆展示会◆

平成15年6月と11月に長岡工場において「ツガミテクニカルフェア」を開催し、最新の機械や技術をアピールするとともに、取引先の開拓を積極的に進めて参りました。

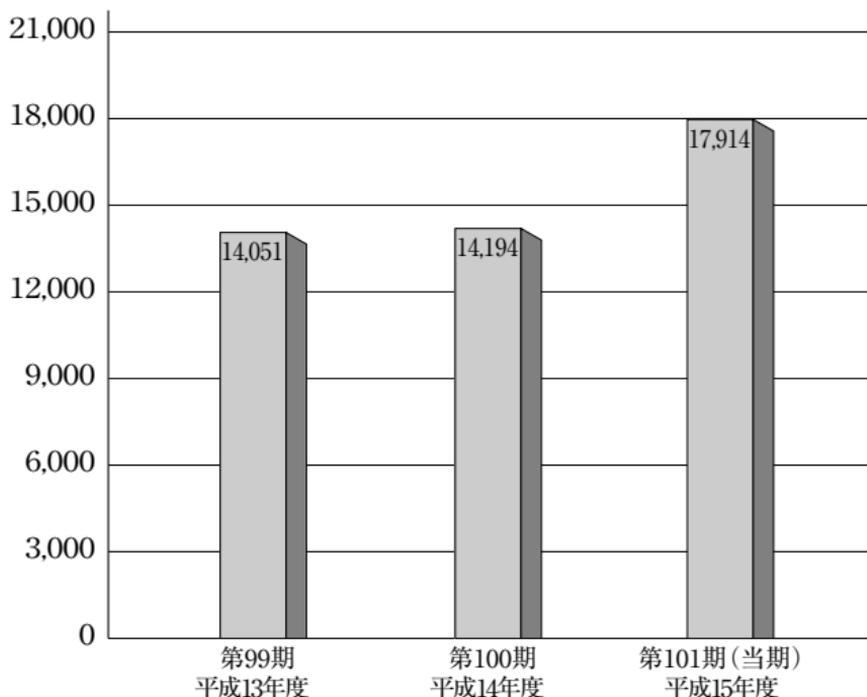


平成15年11月  
ツガミテクニカルフェア

# 業績の推移

## ●売上高

(単位：百万円)



## ●営業成績および財産の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	第99期 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)	第100期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	第101期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
売 上 高	14,051	14,194	17,914
経常利益または 経常損失(△)	199	△ 166	1,067
当期純利益または 当期純損失(△)	△ 218	△ 972	△ 977
1株当たり当期純利益 または当期純損失(△)	△ 2.45円	△ 10.97円	△ 11.39円
総 資 産	27,880	25,041	23,854
純 資 産	19,945	18,827	17,563
1株当たり純資産	224円	215円	212円

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数により算出しております。  
 なお、第99期からは発行済株式総数より自己株式数を控除して算出しております。
2. 当期(第101期)より改正後の商法施行規則に基づき「当期利益」「当期損失」「1株当たり当期利益」「1株当たり当期損失」は「当期純利益」「当期純損失」「1株当たり当期純利益」「1株当たり当期純損失」と表示しております。
3. 単位未満を切り捨てて表示しております。

# 貸借対照表

(平成16年3月31日現在) (単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	16,891	流動負債	5,854
現金及び預金	1,775	支払手形	3,812
受取手形	3,971	買掛金	1,262
売掛金	5,765	未払金	149
製品	1,302	未払法人税等	10
仕掛品	2,835	未払費用	238
原材料・貯蔵品	948	賞与引当金	141
未収入金	239	その他	241
その他	104	固定負債	436
貸倒引当金	△ 52	退職給付引当金	318
固定資産	6,962	繰延税金負債	71
有形固定資産	4,617	その他	46
建物	2,357	負債合計	6,290
構築物	119	(資本の部)	
機械装置	1,420	資本金	10,599
車両運搬具	6	資本剰余金	9,138
工具・器具備品	164	資本準備金	4,138
土地	539	その他資本剰余金	5,000
建設仮勘定	9	資本準備金減少差益	5,000
無形固定資産	13	利益剰余金	△1,113
投資その他の資産	2,331	当期未処理損失	1,113
投資有価証券	1,529	株式等評価差額金	104
子会社株式・出資金	675	その他有価証券評価差額金	104
長期貸付金	124	自己株式	△1,164
長期債権	195		
その他	40	資本合計	17,563
貸倒引当金	△ 233	負債・資本合計	23,854
資産合計	23,854		

# 損益計算書

(自平成15年4月1日  
至平成16年3月31日)

(単位：百万円)

科 目		金 額		
経常損益の部	営業収益		17,914	
	売上高営業費用			
	売上原価	15,621		
	販売費及び一般管理費	1,293	16,915	
	営業利益		999	
	営業外損益の部	営業外収益		
		受取利息及び配当金	20	
		貸料収入	85	
		受取保険金	55	
		その他の営業外収入	7	170
営業外費用				
支払利息		8		
貸与資産費用	56			
その他の営業外費用	37	102		
経常利益			1,067	
特別損益の部	特別利益			
	投資有価証券売却益		268	
	特別損失			
	たな卸資産除却損	914		
	たな卸資産評価損	191		
	減損損失	529		
	固定資産除売却損	121		
	投資有価証券売却損	104		
	投資有価証券評価損	99		
	子会社株式・出資金評価損	134		
	貸倒引当金繰入額	155		
その他の特別損失	51	2,303		
税引前当期純損失		967		
法人税、住民税及び事業税		10		
当期純損失		977		
前期繰越損失		135		
当期未処理損失		1,113		

# 損失処理

(単位：円)

摘 要	金 額
当期未処理損失の処理	
当期未処理損失	1,113,596,556
これを次のとおり処理いたします。	
その他資本剰余金取崩額	1,113,596,556
次期繰越損失	0
その他資本剰余金の処分	
その他資本剰余金	5,000,000,000
これを次のとおり処分いたします。	
その他資本剰余金の処分額	
欠損填補額	1,113,596,556
その他資本剰余金次期繰越額	3,886,403,444

# 株式の状況

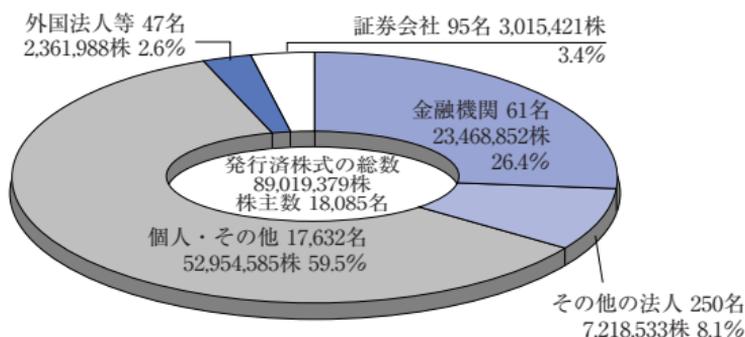
(平成16年3月31日現在)

- ①会社が発行する株式総数 160,000,000株  
 ②発行済株式の総数 89,019,379株  
 ③株主数 18,085名  
 (前期比1,231名減)  
 ④大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託東京精密口)	4,592千株	5.60%
株式会社森精機製作所	3,308	4.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,506	3.05
株式会社三井住友銀行	1,916	2.33
第一生命保険相互会社	1,800	2.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,502	1.83
ツガミ取引先持株会	1,485	1.81
株式会社北越銀行	1,484	1.80
日本証券金融株式会社	1,319	1.60
ザ チェースマンハッタン バンクエヌエイロンドン	841	1.02

- (注) 1. 議決権比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託東京精密口) の持株数4,592千株は、株式会社東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は株式会社東京精密が留保しております。また当社は株式会社東京精密の株式65千株 (議決権比率0.17%) を所有しております。  
 3. 上記表以外に株主名簿上自己株式が6,174千株あります。このうち当社の実質の自己株式の所有数は6,173千株です。

## ⑤所有者別株式分布状況



## ⑥株価および売買高 (東京証券取引所市場第一部)

年/月	平成15/4	5	6	7	8	9	10	11	12	平成16/1	2	3
株価 (円)	143	141	202	229	223	245	240	213	198	238	240	295
売買高 (千株)	3,160	4,276	16,702	14,469	6,782	11,215	8,314	3,345	5,515	10,130	5,282	20,569

株価=上段は最高株価、下段は最低株価

# 会社の概要

(平成16年3月31日現在)

①設立 昭和12年3月

②資本金 10,599百万円

③主要営業品目

●工作機械

CNC精密自動旋盤  
CNC精密研削盤  
横形精密マシニングセンタ  
立形精密マシニングセンタ  
CNC精密転造盤  
精密ラップ盤

CNC精密自動旋盤BN20



●測定器・原器

精密測定器  
ゲージブロック

CNC高精密自動旋盤C150



●その他

ねじインサート(E-サート)  
ロールダイス  
スプライン

CNC精密転造盤R7NC

立形精密マシニングセンタVMT4



④本社・工場

本社 東京都港区浜松町1丁目26番1号  
長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号  
信州工場 長野県佐久市大字中込3600番地

## ⑤従業員の状況

区分	従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男性	351名	12名減	42.8歳	20.0年
女性	55名	1名減	35.1歳	14.1年
計または平均	406名	13名減	41.8歳	19.2年

(注) 従業員数は、就業人数であり、当社より関係会社への  
出向者(91名)を含んでおりません。



(平成16年3月31日現在)

取締役社長	西	嶋	尚	生
常務取締役	柏		誠	四郎
常務取締役	菊	池	克	治
常務取締役	大	宮	郁	士
取締役相談役	野	口		光
取締役	小	林	哲	男
取締役	相	沢	静	雄
常勤監査役	三	谷	文	彦
常勤監査役	片	桐	亮	太
監査役	中	里		博
監査役	梅	岡	匡	爾

(注) 監査役三谷文彦、梅岡匡爾は株式会社の監査等に関する  
商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外  
監査役であります。

# 株 主 メ モ

決 算 期 3月31日

定 時 株 主 総 会 6月

配 当 金 支 払 確 定 日 3月31日

なお、中間配当を実施するときの中間配当金支払株主確定日は、9月30日であります。

## 株式の名義書換

名義書換代理人 UFJ信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番3号

同 事 務 取 扱 所 UFJ信託銀行株式会社証券代行部

郵便番号 137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

電話 (03) 5683-5111 (代表)

同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社全国各支店

野村證券株式会社 全国本支店営業所

公 告 掲 載 紙 官 報

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所、大阪証券取引所

株式の事務手続き（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）書類のご請求につきましては、上記名義書換代理人にお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話（通話料無料）

0120-24-4479（本店証券代行部）

0120-68-4479（大阪支店証券代行部）

インターネットアドレス <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

なお、株式保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

